

こだま

第214号
2023. 7



金沢大学附属図書館報「こだま」

<https://library.kanazawa-u.ac.jp/>

ようこそ，思考の森へ

4月より館長となりました。どうぞよろしくお願いたします。

私が子どもの頃，図書館（学校の図書室）といえば「静かにしていなければならない場所」でした。そのため，落ち着きのない少年だった私はよく先生に叱られたものでした。書架に上り，そのてっぺんに寝そべて本を読んでいたのですから当たり前です。騒がしいからと出入り禁止を申し渡されたことも1度や2度ではありません。そのたびに先生に謝って入室を許可されてはシャーロック・ホームズやドリトル先生を読みふけていた私はやはり図書館（図書室）好きだったのでしょ。今では「1日1回図書館へ行く」を自らモットーとして，相変わらず図書館に足を運び続けています。



新装なった「思考の森」

あの頃と比べると，現代の図書館が果たす役割は格段に大きくなりました。本学図書館の場合，かつて厳しく戒められたおしゃべりは勉学の重要な要素と認められ，オープスタジオは活発な議論の場となっていますし，ほんわかふえ。では飲食しながらの読書も可能です。ライティングセンターでは英文レポートの作成について相談できますし，2階スペースで講演会や貴重書展示などのイベントを楽しむこともできます。図書館ホームページからは図書の検索だけでなく，研究上必要なオンラインジャーナルや各種データベースも閲覧できる。このように，学問に関する多様なニーズに応え，学問を支える場所というのが本学図書館の現在地です。

昨年来，中央図書館2階スペースの改良に取り組んでいます。この4月までに前身校を含む金沢大学の歴史と出身著名人を知るためのパネルを作成しました。さらに秋までには学生のみなさんの知的好奇心に応える提案型書架を作ろうと，議論を重ねているところです。この2階スペースに私は「思考の森」という名前をつけました。「思考」という言葉には，本学の主要な前身校である「四高」の意味を掛けています。さっそく某先生がかわいいクマのキャラクターを考案してくれました。多くの人の知恵と経験に支えられ，この森は芽吹き，成長を続けています。

ご存知のように，森は単に樹木が並んでいるだけで「森」としての意味を持つではありません。クマをはじめ多くの動植物が共生する，多様性に富んだ場であるからこそ「森」としてひとつの意味を持つのです。そして森はそこにすむ生命ばかりでなく，はるか遠くの海の環境にまで大きな恵みを与える存在であることもよく知られています。



附属図書館はみなさんに大きな恵みをもたらす「森」でありたい。それが私の願いです。

杉山欣也

教員から教員へ、リレー形式で続いている教員おすすめ図書コーナーは今回で35回目を迎えました。7月3日から中央図書館で展示、その後各館を巡回します。



瀧健太郎先生 (理工研究域フロンティア工学系)



孤独な君へ

他人と会話することさえ^{とが}められるコロナ禍で孤独な学生時代を過ごしている君たちに、本という私の友人を紹介します。

おしゃべりをしながら本を読むことは普通の人にはできないものです。誰しも本を読むときは孤独になります。また、SNSの動画や講義動画と違って、勝手に進んではくれません。ページを繰り読

み進めるか、あきらめるか、孤独な人間のその小さな葛藤が読書というものだと思います。

これから先の就職活動や恋愛、結婚、子育て、仕事、転居、転職などさまざまな葛藤があなたの人生には訪れます。気が向いたときに読書をすることで、自分の人生に向き合う^{すべ}術を養ってみてはいかがでしょうか。

	書名 著者・出版事項
1	オリガ・モリソヴナの反語法 米原万里著、集英社、2005.10
2	死してなお踊れ：一遍上人伝 栗原康著、河出書房新社、2019.6
3	マルティン・ルター：ことばに生きた改革者 徳善義和著、岩波書店、2012.6
4	白鯨 メルヴィル作、八木敏雄訳、岩波書店、2004.8
5	推し、燃ゆ 宇佐見りん著、河出書房新社、2020.9
6	ESG思考：激変資本主義1990-2020、経営者も投資家もここまで変わった 夫馬賢治著、講談社、2020.4
7	稲盛和夫の実学：経営と会計 稲盛和夫著、日本経済新聞社、2000.11
8	ポアンカレ予想：世紀の謎を掛けた数学者、解き明かした数学者 ジョージ・G.スピーロ著、鍛原多恵子[ほか]訳、早川書房、2011.4
9	宇宙と宇宙をつなぐ数学：IUT理論の衝撃 加藤文元著、KADOKAWA、2019.4
10	もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら 岩崎夏海著、ダイヤモンド社、2009.12

7月～9月の開館カレンダー

中央図書館	7	8	9
1 8:45-22:00 2 8:15-22:00 3 8:45-17:00 4 9:00-17:00 5 休館 Closed	Jul. 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	Aug. 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	Sep. 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
自然科学系図書館	7	8	9
1 8:45-22:00 2 8:45-17:00 3 10:00-17:00 4 休館 Closed	Jul. 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	Aug. 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	Sep. 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
医学図書館	7	8	9
1 8:30-22:00 2 8:30-17:00 3 10:00-16:00 4 休館 Closed	Jul. 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	Aug. 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	Sep. 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
保健学類図書室	7	8	9
1 8:45-22:00 2 8:45-20:00 3 8:45-17:00 4 10:00-17:00 5 休室 Closed	Jul. 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	Aug. 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	Sep. 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30

イベント・サービス案内

随時、図書館Webサイトでご案内します。
中央図 6月19日～9月25日
 とほら企画展示「ヨルシカを読む」
 2階思考の森とほらコーナー
全館 7月3日～8月9日
 電子書籍利用促進展
 図書館にない本を読む
 各館展示コーナー
中央図 7月3日、18日
 English Hour! in Q2
 3階国際交流スタジオ
中央図 8月8日～8月22日
 鈴木大拙・西田幾多郎記念
 金沢大学国際賞 第4回受賞者
 リチャード・M・ジャフィ氏業績展
 2階思考の森展示コーナー

日・EUフレンドシップウィーク

中央図 6月20日～7月11日
 EU展示「EUの北と南 スウェーデンとマルタにフォーカス」
 2階思考の森展示コーナー
中央図 7月12日～8月7日
 EUポスター展示「非ユーロ圏の現状と課題」
 2階思考の森展示コーナー
中央図 7月12日
 EUカフェ「金融システムの安定化とEU」「The place of Poland」
 2階ブックラウンジ
中央図 7月19日
 EUポスターセッション
 「非ユーロ圏の現状と課題」
 3階AV室

編集後記

こども213号新入生歓迎企画クイズの答えは「北方の都に学府のありて」でした。金沢三文豪室生犀星作詞の金沢大学校歌の一節です。複製原稿を中央館で展示中です。令和5年7月1日発行 発行：金沢大学附属図書館 編集：広報委員会

金大図書館時習基金2022年度報告

2022年度寄附総額 5件/267,267円
 設立からの累計 25件/997,267円
 ありがとうございます